

皆様のかかりつけ医として
大切な情報をお届けします

新聞PDFはこちらへ▶



いわい中央クリニック新聞

2026年
10月号
IWAI
CENTRAL CLINIC

- ◇受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします
- ◇新聞の持ち帰りをご希望の方はお気軽に受付へお申し出ください

10月から定期接種開始！秋冬のワクチン早見表

安中市では10月1日から、65歳以上の方などを対象に、インフルエンザと新型コロナワクチンの定期接種が始まります。インフルエンザは例年12月～3月に流行するため、厚生労働省は12月中旬までに接種を終えることを勧めています。また今年度から、高齢者の肺炎球菌ワクチンが、より多くの型に対応した新しいワクチンに変わりました。医師が認めた場合は同時接種もできます。

ワクチン	対象（安中市の定期接種）	回数	接種期間	自己負担
インフルエンザ	65歳以上※	1回	10月1日～令和9年1月31日	1,500円
新型コロナ	65歳以上※	1回	10月1日～令和9年1月31日	3,000円
带状疱疹	今年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方	生：1回 不活化：2回	令和9年3月31日まで	生 4,000円 不活化 10,000円×2回
肺炎球菌	65歳の方 (66歳誕生日の前日まで)	1回	左記の期間	3,500円



※60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはHIVによる免疫の機能に重い障害のある方も対象です。生活保護世帯の方などは、事前申請で無料になります。

食欲の秋と「脂肪肝」

脂肪肝は、健診を受けた方の約4人に1人にみられます。お酒を飲まない方や、太っていない方にも起こります。自覚症状はほとんどありませんが、一部の方は肝臓の炎症から肝硬変や肝がんへ進みます。心筋梗塞や脳卒中の危険も高まります。改善の目安は体重の7%減。甘い飲み物や食べすぎ、お酒を控え、早歩きやスクワットを続けましょう。健診でALTが30を超えていた方は、一度ご相談ください。



秋は「ツツガムシ病」に注意

ツツガムシ病は、ダニの仲間ツツガムシの幼虫に刺されて起こる感染症です。県内では例年10～12月に多く、西毛でも報告があります。刺されて5～14日後に高熱、発疹、黒いかさぶた状の刺し口が現れます。治療が遅れると重症化すること。稲刈りや山では長袖・長ズボン・手袋と虫よけ剤を。帰宅後はすぐ入浴を。熱や発疹が出たら、野山や田畑に入ったと伝えて受診してください。



看護師長からのあいさつ

特定健診・後期高齢者健診は11月まで

当院で行っている国保加入者・後期高齢者の方の健診は、11月で終了します。健診は生活習慣病やがんの早期発見・早期治療に役立ち、病気による苦痛や医療費の増加を抑え、健康寿命を延ばすことにつながります。11月は混みますので、早めのご予約をお勧めいたします。

なお、個別検診（結核・大腸がん・前立腺がん・胃内視鏡・胃がんリスク・肝炎ウイルス・骨粗鬆症）は1月まで行っています。



院長からのあいさつ

朝晩の空気がひんやりとして、秋の深まりを感じる季節となりました。気温差の大きいこの時期は体調を崩しやすいので、十分な睡眠と栄養を心がけてお過ごしください。

10月からインフルエンザと新型コロナワクチンの定期接種が始まりました。流行前の早めの接種をおすすめします。また10月は、厚生労働省の「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間」です。検診がまだの方は、この機会にぜひお受けください。地域の皆様の健康を、スタッフ一同全力でサポートしてまいります。

